

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	14	課題区分	C	令和4年3月31日	
横断的な課題	リニア及び三遠南信自動車道の開通を見据えた取組の推進					南信州地域振興局	
地域重点政策	リニア及び三遠南信自動車道を活かす地域づくりの推進					南信州地域振興局	
実施機関	南信州地域振興局			担当課	所属	リニア活用・企画振興課	
事業名	民俗芸能の宝庫、南信州の魅力発信事業				電話	8-237-2285	
					E-mail	minamichi-kikaku@pref.nagano.lg.jp	
事業概要等	目的 (目指す姿)	南信州地域の誇りである民俗芸能を将来にわたって守り、生かすため、民俗芸能団体や市町村等が連携して取組む継承活動を支援する。					
	現状と課題	<p>・南信州地域にとって民俗芸能は誇るべきものであり、リニア時代の地域づくりに活かすべき貴重な資産であるが、社会意識の変化や人口減少、少子高齢化の影響から後継者不足による存続の危機にある。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の拡大により多くの民俗芸能の活動が制限され、行事の中止や延期が相次いでおり、継承がますます困難になっている。</p> <p>・民俗芸能が直面している課題を地域で広く認識し、継承に向けた取組が必要となっている。また、今後ユネスコ登録予定の風流踊りと登録を目指す神楽に対する地域の機運醸成も求められている。</p> <p>※「和合の念仏踊」「新野の盆踊」(阿南町)を含む風流踊がユネスコ無形文化遺産登録予定「霜月神楽」(天龍村)、「遠山の霜月祭」(飯田市)を含む神楽が同登録を目指し活動中</p>					
	内容 (変更後の内容)	<p>7年に1度の大祭「お練りまつり」は、地域住民をはじめ伝統技能に興味を持つ人々の集客が見込まれ、広く地域の芸能を知ってもらう絶好の機会である。まつりに併せ民俗芸能継承推進協議会が開設する特設展示場で、局も連携してパネルの展示やチラシの配布を実施することで多くの人々へ効果的にPRすることができる。</p> <p>また、作成した物品については、引続き啓発活動を進めるため、あらゆる会議やイベント等で展示・配布し、継続して内外に幅広い周知を進める。</p> <p>〈作成展示物等〉 南信州地域の主な伝統芸能とユネスコ登録に向けた取組の紹介パネル及びチラシ</p>					
事業期間	令和4年2月			～	令和4年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	南信州地域の伝統芸能魅力発信事業	展示物等作成事業	488,283	展示パネル、チラシ 木製イーゼル等			
	合計		488,283				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	南信州民俗芸能ファンクラブ登録合計者数		120	101	○ 達成		
					○ 一部達成		
					● 未達成		
事業実績・成果	<p>・お練りまつり開催に併せ、南信州民俗芸能継承推進協議会と連携して開設した特設展示場(南信州民俗芸能サロン)は、連日多くの方が訪れ、展示したパネルや物品を観ていただくことで、南信州が民俗芸能の宝庫であることを知ってもらう機会となった。</p> <p>・来訪者の中には、サロンの写真を撮り自身のSNS等で発信したり、お土産に各種チラシを持ち帰りたいという方も多くおり、お練りまつりには実際に来ていない方々にも民俗芸能を知ってもらう相乗効果もあった。</p> <p>・その効果もあってか、ファンクラブ会員だけでなく、各種SNSのフォロワー登録数が伸びた(Facebook676人(+50人)、Instagram249人(+43人))。</p>						

今後の方向性

今後も地域内外の人々に南信州の民俗芸能を知り、理解を深めていただくため、作成した物品を用いて各種会議やイベント等で周知・展示を行う。